

新しい大泉第二中学校に必要な機能等

第6回 練馬区立大泉第二中学校の教育環境保全および
都市計画道路の整備に関する有識者委員会

1 大泉第二中学校の現況施設

施設の内容		数量	延床面積 (㎡)	備 考	
校舎棟	普通教室	普通教室	16	約1,010	
	特別教室等	理科(第1,2)、音楽(第1,2) 美術(第1,2)、技術(第1,2) 家庭科(被服,調理) 図書、コンピューター 教育相談、教材室(4) 学習室(3)	20	約2,010	面積には各準備室含む
	管理室等	職員室、校長室、保健室、 給食室、印刷室、会議室、 主事室、事務室	8	約480	
	その他	放送室、トイレ、更衣室等	—	約470	廊下等の共有スペースは含まない
	小 計			約3,970	
体育施設	体育館		699		
	第二体育館 (格技室)		520		
運動場		200mトラック、100m直走路ほか	10,639		

出典:平成28年度 公共学校施設等の総括表(中学校)

2 前回の主なご意見

<校舎に関すること>

- ・複合化等を行う際には、地域の方々および生徒・教員の動線を検討すべき

<体育館に関すること>

- ・入学式や卒業式等の利用や生徒数を考慮し、規模の検討が必要

<その他>

- ・防災備蓄倉庫と体育館との距離を近くすべき
- ・建て替えを契機に他施設との複合化を検討すべき
- ・部活動等の環境を保全すべき
- ・建て替えのスケジュールを示すべき
- ・建て替え期間中の教育環境についても配慮すべき